



みやにしたつや作
金の星社

たんぽぽ組の取り組み

～ふしぎなキャンディヤさん～



どんな色 どんな味？
どんな不思議が起きるのか？？

絵本『ふしぎなキャンディーヤさん』を読んだ後、
もしも“ふしぎなキャンディー”がもらえたら…と
みんなが欲しいキャンディの話で大盛り上がり！！

森に住む動物たちが、キャンディ屋さんと出会います。動物たちがふしぎなキャンディをもらって食べると… あら不思議。願い事が叶うキャンディだったのです。

動物たちが遊んでいると、怖～いオオカミも遊びに来ましたよ。さて、どうなるのかな？

最初は恐竜や動物に変身出来るキャンディーが人気でしたが、「早く走れるようになりたい！」と言ったお友達の一言から、自分が出来るようになりたいことが叶うキャンディが欲しくなったようです♪

いろいろな色のキャンディーを置くから、台もいろんな色で塗らた～い！



みんなが毎日拾ってきてくれる葉っぱに絵の具をつけてスタンプングをして森の木を作りました☆

にじいろきれい～



キャンディーの色もみんなでこだわって決めました。物語の最後に出てくるキャンディは絶対に虹色、レインボー！！と子どもたちの意見はすぐにまとまりました。でも、話し合いの間、レインボーのキャンディーってどうやって作ろう…と、一人ドキドキしていた先生(^.^)後日、虹色のセロファンを子どもたちに見せてみると「ヤッター！！」と大喜びしてくれて先生もとっても嬉しかったです♪

友達とセリフのタイミングを合わせるのが難しい…

僕が並べる！！

はい、どうぞ！



お気に入りキャンディ。練習の準備も片付けも全部子どもたちでしています。

物語の最初から最後まで、みんなで意見を出し合って、セリフも動きもみんなで決めたたんぽぽ組。劇の最後に出てくる歌は「ドロップスってキャンディのことやん！！この歌を歌いたい」と言った友達に「じゃあ、キャンディに合わせて歌も替えよう！」と、子どもたちから声があがりました♪

次から次へ、「こんなんは？」「これがいいんじゃない？」「それいいな！」と、どんどん意見を伝えたり、友達の話を聞いたり出来るようになってきたみんな。話し合いはとっても楽しく、頼もしかったです！子どもたちが考えて作り上げた物語を、楽しみにしててくださいね☆